

— 救える命がある —

一人でも多くの命を救う仕事

【救急救命士】

わたなべ きみひろ
渡辺 公博さん



救急救命士は、気道の確保や心拍の回復などの応急処置を、医師からの指示のもとに行うことができ、一人でも多くの命を救うのが仕事です。それには、専門的な知識や技術を身に付けることが必要で、救急救命士になってからも、さらなる向上に努めなければなりません。救急救命士になったことは私の誇りであり「そこに救える命があるから」をモットーにこれからも努力していきたいと思えます。

町内で活躍する、さまざまな分野の仕事人たちを、少しだけご紹介しします。仕事に対する情熱、喜び、夢、そして苦しさ。なってみないと分からない、熱い思いを聞いてください。

ご協力していただいた皆さん、ありがとうございました。ますますのご活躍を期待しています！

『将来になりたいあしがれの職業』
誰にでも一つは「一度やってみよう」「挑戦してみよう」と思う、あしがれの職業があるはず。学校を卒業しても、将来何になったらいいのか分からない。自分には何が向いているのか分からない。自分が目指す職業について迷ったらいら...。考えてみませんか？ 自分がなりたい職業。

— 子どもとふれあう —

心と人を育てる仕事

【保育士】

ふかき としゆき
深木 俊行さん



元気いっぱいの子どもたちに囲まれて、毎日楽しく生活しています。日々成長して、いろいろな事ができるようになってくる子どもたちと接していると、こっちも『やるぞう!』という気持ちになります。保育所のいろいろな行事を成功させ、自信をつけ、目をキラキラさせて喜ぶ姿を見るたびに、本当に感動をもらえる職業だなと実感します。

— 健康をアシスト —

健康づくりを支援する仕事

【保健師】

かきうち せい
柿内 靖さん



保健師は、役場や病院、会社などに勤務し、皆さんの健康づくりを支援する仕事です。私の職場は健康福祉センターで、各地区での健康相談や訪問指導、赤ちゃんの成長発達を見守る乳幼児健診、高齢者の介護予防事業などを行っており、携わっている仕事の場面も対象者もさまざまです。健やかに安心して生活できる黒潮町を目標に、保健師一同協力してがんばっています。

— 乗って残そう地域のレール —

まちとまち、人と人をつなぐ仕事

【土佐くろしお鉄道 運転士】

まつもと けんじ
松本 賢治さん



この仕事は、お客様の命をお預かりしているので、僅かな気の緩みも許されず、また時間に厳正でなければなりません。そのため、勤務中は常にプレッシャーとの戦いです。しかし、通勤通学、帰省など、日常の交通手段として必要とさせていただいているお客様のために働ける、やりがいのある仕事です。これからも地域に根ざした『マイレール』を目指し、努力していきたいと思えます。

— その人らしい生活を —

お年寄りの方のお世話をする仕事

【介護福祉士】

しばさき ちとせ
芝崎 千歳さん



私はお年寄りの方のお世話をする仕事をしています。この仕事は多くの方との出会いや、また別れもあります。毎日いろいろな出来事があり、泣いたり笑ったりとストレスを感じることもありますが、利用者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉に元気をもらい、毎日をがんばっています。これからも利用者さん一人ひとりがその人らしく生活できるよう努力していきたいと思っています。

— 子どもから大人へ —

生徒の力になる仕事

【中学校教師】

やまもと ひろゆき
山本 博之さん



喜怒哀楽が味わえる、やりがいのある仕事です。体育教師をしていて例えば、泳げない生徒が泳げるようになったり、一生懸命やってもできないことに対して悔しがったりしているのを見ていると、うれしくなったり頼もしく思ったり。日々成長し続ける生徒から学ぶことも多く、ともに過ごせることを幸せに感じています。自分自身も「がんばらなくては！」といつも思っています。

— 守りたいまちがある、人がいる —

地域の安心・安全を守る仕事

【警察官】

とよだ しょうじ
豊田 将司さん



警察官は、昼夜を問わず県民の一人ひとりが安心して暮らせる安全な地域社会を作ることが使命です。警察には事件・事故のほか、地域住民の方が抱えているさまざまな問題・要望が寄せられますが、それらの解決の役に立てた時には何ものにも代えがたい充実感を実感することができます。厳しく危険な仕事ではありますが「県民の安全を守る」というやりがいのある仕事であり、誇りに思っています。

— まちの最高責任者 —

住みよいまちづくりをする仕事

【町長】

おおにし かつや
大西 勝也さん



町長になってまだ間もないですが、雇用の創出やお年寄りの方の生活、疲弊した産業など、解決しなければならない課題はたくさんあって、職責の重さを痛感しています。黒潮町は海があり山があり何でもあるけど、もっともっと元気にしたい。人もまちも明るくして、住んで良かったと思える、自慢できるまちづくりをしたいですね。全力でがんばります！

— 口の健康は全身の健康 —

歯とハグキを守る仕事

【歯科医師】

やすみつ ゆうひと
安光 勇人さん



最近『知育・徳育・体育』に加え『食育』が注目されています。『食育』にとって口の中の健康は欠かせないもので、全身の健康の入り口でもあります。歯科はそういう全身の健康の最重要職業だと思っています。この職業に就けて幸せを感じるとともに、来ていただいた患者さんに喜んでもらった時は、達成感と新たな情熱が沸いてきます。今後もさらに努力を重ねていきたいと思えます。

こんな職業人もいます。～黒潮町出身のスーパースター～

— サッカーは世界の共通語！ —

プレーで夢と感動を与える仕事

【プロサッカー選手】

ふじた たいせい
藤田 泰成さん



大方中学校を卒業後、山口県多々良学園に進学、18歳の時にJリーグ名古屋グランパスエイトとプロ契約しました。その後、FC東京、東京ヴェルディ1969、徳島ヴォルティスと渡り歩き、昨シーズンからJFLの町田ゼルビアに所属。プロとして11年目のシーズンを迎え、通算出場試合は130試合を超えました。左右両方こなせるサイドバックのスペシャリストで、スピード感あふれる攻撃参加が持ち味。身体能力を活かした果敢なオーバーラップに要注目！

— ギターで人の心を動かす！ —

音楽で夢と感動を与える仕事

【ギタリスト】

まつだ げん
松田 弦さん



大方中学校を卒業後、岡豊高校、早稲田大学と進学。16歳からギターを始め、アジア国際ギターコンクール、日本スペインギター音楽コンクールなど7つのコンクールで1位を受賞。中でも2009年の第52回東京国際ギターコンクールで11年ぶりの日本人優勝に輝いたことは記憶に新しいところ。激しさと美しさが共存する、バランス感覚に優れた演奏が魅力。数々のコンクールやコンサートで着実にそのキャリアを積み重ねています。